

多様性とリーダーシップを学ぶ 米国・ゴンザガ大学のプログラムに参加

オンラインで活発な意見交換も

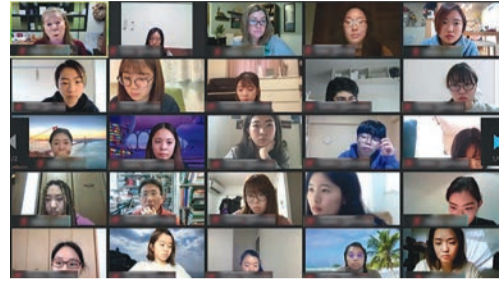
文部科学省「大学の世界展開力強化事業」による国際協働オンライン学習プログラム(COIL)の一環として、3月1日から5日まで、本学協定校である米国ゴンザガ大学と国内連携校であるお茶の水女子大学、静岡県立大学との計30人の学生が参加した。

3日には、ワシントン州スポケーン市に拠点を置く信用組合の女性CEOがゲストとして参加し、現在のポストに就任するまでの体験談を語った。そして、ビジネスを展開する中で実際に直面した多様性やジェンダーを巡る問題について、学

生がグループごとに打開策を提案した。4日には、中国の新疆ウイグル自治区出身のリーダー・ヤン氏が登壇し、同自治区の日常風景や自らの生い立ちについて紹介した。新疆大学で教鞭を取った後に米国の複数の大学で教育研究活動に取り組んできた同氏の講義は、リーダーシップとジェンダー、多様性を学ぶ上での実例として、学生たちから高い関心が寄せられた。

参加学生からは、「少数派の人々があるまま存在することに抵抗を感じない、安全な場所を作ることの大切さを学ぶことができた」「オンライン受講だったが、先生方が受講生の多様性を尊重した学習環境を用意してくれたことに感銘を受けた。今後、自分がダイバーシティに関する活動に取り組みむ上でとても参考になった」などの感想が寄せられた。

今回のプログラムでは、チャットや投票などの、オンラインならではの機能が存分に活かされた。個人の発表の場以外でも、教員、参加学生間の活発な意見交換を随時行うことが可能となるなど、有意義な学びの場となった。



連携大学から30人が参加

新型コロナウイルス感染拡大に伴う 本学学生への支援

御礼と継続寄付へのお願ひ

	件数	金額 (単位:円)
卒業生(ソフィア会を含む)		
大学	1,137	95,900,338
短期大学部	30	1,699,000
社会福祉専門学校	34	917,000
ご父母・保証人	63	2,322,000
その他(教職員ほか)	146	9,478,022
合計	1,410	110,316,360

昨年5月より公式ウェブサイトなどでご協力をお願いしている「新型コロナウイルス」の感染拡大に伴う本学学生への支援について、これまで多くのの方々より、当初の想定を大きく上回るご寄付を賜りました。

「本学学生が一人も就学継続を諦めることがないよう」との本学の思いを強く支えていただいていることに、この場をお借りしあらためて深く感謝申し上げます。

昨年度に頂戴しましたご寄付については表のとおりです。

【使途】
①家計急変による困窮学生の経済的支援
②オンライン授業のためのICT環境整備
③波と長引くコロナ禍を考慮し、秋学期以降、従来の本学独自の家計急変奨学金(家計支持者の失職・破産・会社の倒産・病気・死亡・離別・災害など)の対象範囲の拡充、留学生生活支援金の拡充および課外活動団体の学外活動費補助に約7千万円を、また、オンライン授業のためのICT環境整備・モバイルWi-Fiルーター・ノートパソコン貸出などの費用の財源として約3千万円をそれぞれ充当しました。しかしながら、学生が

置かれている生活・就学環境は引き続き厳しいものがあり、コロナ禍の長期化によりさらなる状況の悪化も懸念されます。今年度は、キャンパスでの学びの機会を増やし、感染状況を見ながら引き続きオンライン形式も併用されます。本学は、コロナ禍と向き合いながら、大学構成員の安心安全を最優先に、適切な就学環境を整えるべく、より一層全力を尽くして参ります。

今後も皆さまからの力強いご支援をお寄せいただけますよう、ご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

教員

■日本音響学会論文賞(受賞日:3月11日)
荒井隆行教授(情報理工学)

■JST研究成果展開事業プログラム(A-STE P)トライアウトタイプ採択(受賞日:3月31日)
神澤信行教授(物質生命理工学)、白杵豊展教授(同)

賞(受賞日:3月31日)
鹿島千晴(理工学専攻電気・電子工学領域 博前1)

■電気学会電気学術女性活動奨励賞(受賞日:3月31日)
小谷陽奈(理工学専攻電気・電子工学領域 博前1)

『SOPHIA STYLE』 キャリアセンター発行

上智生たちの生き方の記録

キャリアセンターから学部新生を対象とした冊子『SOPHIA STYLE2021』が発行された。

今年のテーマは「上智生たちの生き方の記録」。コロナ禍による困難の中で、在学生在が何を思い、何に挑んでいるのかを特集した。

内定を得て今春卒業した4人と、充実した学生生活を送る在学生1人のインタビューを掲載。海外プログラムの参加経験、他、課外活動、アルバイト、インターンシップなど、さまざまな体験について語っている。

また「オンライン×グローバル」では、上智生ならではのオンラインでの国際交流の姿を紹介。他にもOB・OG2人からの後輩へのアドバイスや、「全学部生が考える、これから世界はどう変わる?」なども掲載している。

キャリアセンターで

キャリアセンターガイダンス一覧

開催日	時間	名称	開催場所
5月7日(金)	19:10-20:50	インターンシップガイダンス	LIVE配信
5月17日(月)	17:20-18:50	仕事研究講座「人事の本音インターンシップ編【1】」	
5月18日(火)	12:40-13:20	筆記試験対策講座	6-307&LIVE配信
5月20日(木)		インターンシップに必要な企業研究のためのビジネス情報の見方・考え方	
5月22日(土)	10:00-17:00	インターンシップ選考突破対策講座【1日目】	LIVE配信
5月23日(日)		インターンシップ選考突破対策講座【2日目】	
5月25日(火)	19:10-20:50	インターンシッププログラムLIVE ~今夏のインターン、ソフィアしか勝たん~	LIVE配信
5月26日(水)		インターンシップ選考対策講座~面接 三大質問解説~	

※最新情報・詳細はWEBキャリアセンターのガイダンス情報を確認ください。
(Loyola>就職・キャリア支援>ガイダンスはこちら)より

『SOPHIA STYLE2021』はキャリアセンターで配布中。

「この冊子に掲載されている先輩方のインタビューを通して、新生が大学生活をどう過ごし、どんな自分になりたいかを考える機会をつくってもらえるよう製作に取り組んだ。不確定な環境の中でも、何か一つでも将来に向けたヒントを見つけ、充実した時間を過ごしてもらいたい」と話している。

全国助産師教育協議会賞 助産学専攻科が受賞

3月20日、第35回日本助産学会学術集会上において、本学の助産学専攻科が参加した9校の中から「全国助産師教育協議会賞」に選ばれた。

この学術集会は、全国助産師教育協議会および日本助産学会の共催で、「助産の力で健康な社会を! 助産の力を未来につなぐ」というテーマのもと、各校が教育活動などを発表した。



修了生10人が発表

受賞・採択

■材料技術研究協会討論会ゴールド口頭講演賞(受賞日:1月13日)

2021年度地域懇談会の開催について

今年度の地域懇談会は、新型コロナウイルス感染症がまだ終息していない状況を踏まえ、対面での開催を断念し、オンライン形式で2021年6月6日(日)に開催することといたします。

コロナ禍の影響とは言え、ご父母・保証人の皆さまと直接お目にかかることができないのは残念ですが、皆さまの安全と社会的責任に鑑み、このような決定に至りました。ご理解を賜り、是非オンライン地域懇談会にご参加いただけますよう、お願い申し上げます。

なお、プログラムなど詳細につきましては、4月下旬に保証人の皆さまにお届けするご案内状をご覧ください。

お問い合わせ先: 総務局総務グループ 地域懇談会担当
電話: 03-3238-3172
E-mail: soumu_kondan-co@sophia.ac.jp

2021 アフリカ・ウィークス

5月11日(火)~25日(火)

講演会 5/14(金)	サナングイヤ、友愛の精神
シンポジウム 5/18(火)	コロナ禍で、NGOが挑む平和構築 ~アフリカ、南スーダン、難民支援
講演会 5/24(月)	ルワンダで義足を作った24年 一底から這い上がるための1年

【学生企画】アフリカと共に

5/11(火)・21(金)	アフリカン・チャット フリートーク
5/16(日)	アフリカン・ワークショップ
5/22(土)	アフリカン・テマトーク
5/11(火)~25(火)	写真展 "Close up Africa"

*今回のアフリカ・ウィークスは、写真展以外、すべてZoomによるオンライン開催となります。
*各イベントの詳細および参加申込みは、QRコードまたは下記URLからご確認ください。
https://www.sophia.ac.jp/jpn/global/program/africa-weeks.html

新井勇平(理工学専攻応用化学 領域博前) (受賞日:3月24日)

富樫里羽(理工学専攻機械工学 領域博前) (受賞日:3月26日)

奥野一樹(理工学専攻機械工学 領域博前) (受賞日:3月26日)

攻電気・電子工学専攻 攻電気・電子工学専攻 攻電気・電子工学専攻